

©Takashima city

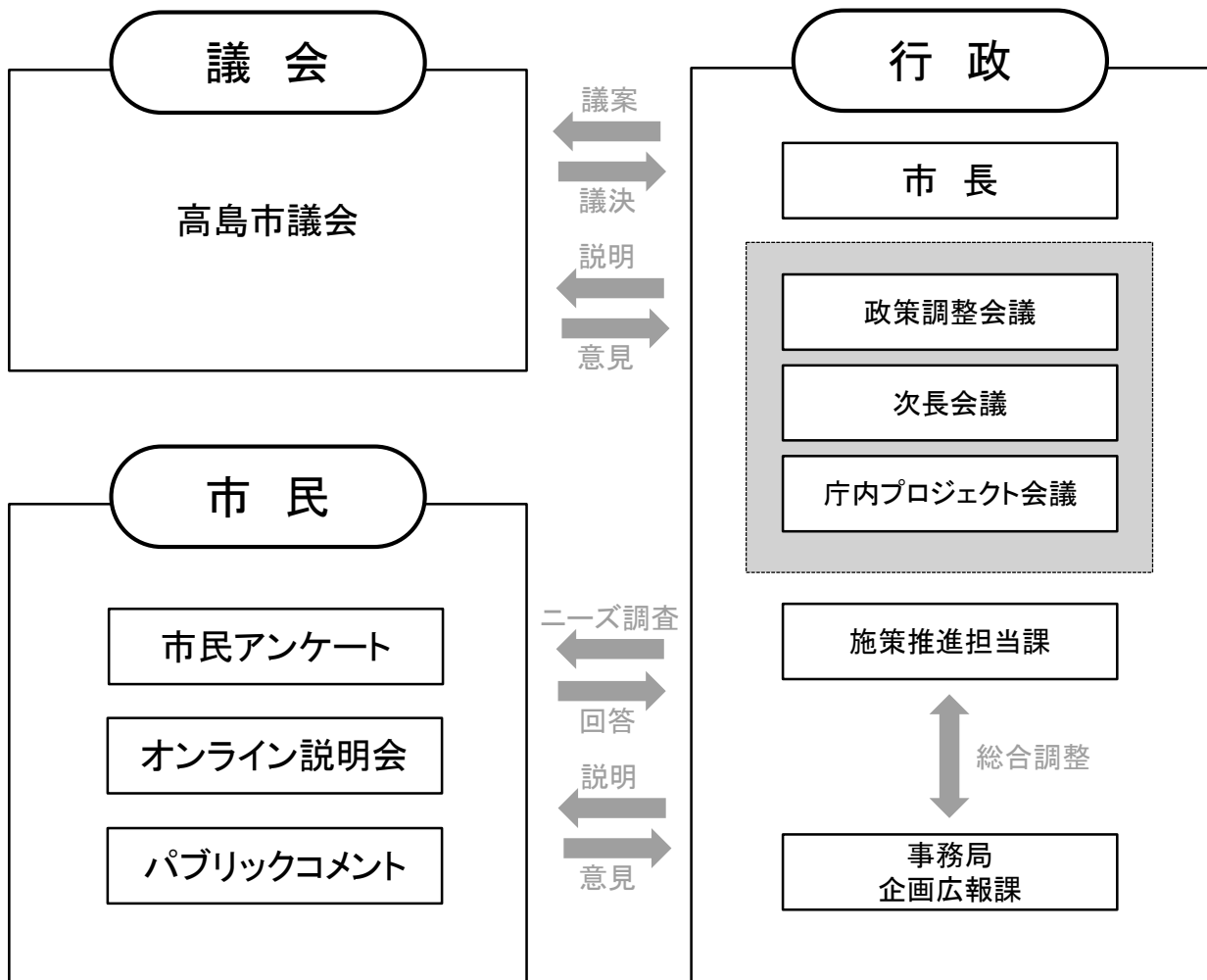
資料集

第2次高島市総合計画 後期基本構想

策定体制

後期基本計画の策定にあたっては、市民や団体のニーズを把握するため、市民や高校生に対するアンケート、各種団体へのヒアリングを実施するとともに、市議会をはじめ住民の皆さまのご意見を踏まえながら、庁内で議論を重ね策定しました。

後期基本計画策定体制図



後期基本計画 2022-2026

策定経過

日付	内容
令和2年 5月19日	各部局に後期基本計画策定方針を通知
6月12日	全庁的に計画案の策定作業開始
7月30日～12月 1日	庁内プロジェクトチーム会議（5回開催）
8月20日～11月20日	庁内プロジェクトチーム・グループ検討会（3回開催）
9月 7日～9月30日	市民アンケート
令和3年 1月13日～1月28日	第1回施策実行部局ヒアリング
2月19日～3月22日	庁内プロジェクトチーム・グループ検討会（2回開催）
3月 1日～12月 1日	庁内プロジェクトチーム会議（7回開催）
7月19日～8月 3日	第2回施策実行部局ヒアリング
8月17日～8月25日	第3回施策実行部局ヒアリング
9月21日	市議会全員協議会素案説明
10月 1日～10月31日	オンライン市民説明会
10月10日～10月31日	パブリックコメント
12月21日	令和3年12月市議会定例会議案議決

後期基本計画 2022-2026

総合計画と「SDGs」との関係表



政策分野	施策項目	施策方針	1	2	3	4	5	6
			貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等を実現しよう	安全な水とトイレを世界中に
「かもす」産業・経済	1	1 企業支援や産業連携を推進し雇用を確保します						
		2 農業の担い手を育成し農地の維持に努めます		●				
		3 林業・水産業・畜産業の担い手を育成します		●				
	2	1 地場産業の魅力さをさらに高めます		●				
		2 自然の恵みの魅力をさらに高めます		●				
	3	3 「発酵」を活かした地域振興を推進します		●				
1 豊かな自然や恵みを活かした観光を推進します								
2 高島の魅力を国内・海外に発信します								
「あゆむ」子育て・教育	1	1 結婚や出産、子育ての支援体制を整えます	●		●			
		2 生きる力を育む乳幼児保育・教育環境を整えます	●		●	●		
		3 家庭の姿に寄り添う子育て支援を行います	●		●	●	●	
		4 安全・安心で快適な学校教育環境を整えます				●		●
	2	1 自然や人とのふれあいによる保育・教育を推進します		●		●		
		2 地域の魅力が学べる小学校・中学校教育を推進します		●		●		
		3 地域全体で青少年を育む体制を整えます	●			●		
		4 地域を知り地域に学ぶ機会をつくります				●		
「つむぐ」健康・福祉	1	1 スポーツによる健康づくりを推進します			●			
		2 生活習慣の改善や健康チェックの機会を提供します		●	●	●	●	
		3 生きがいを持って高齢期が過ごせる環境を整えます			●	●		
		4 障がいへの理解を深め暮らしを支える環境を整えます			●	●		
	2	1 支援が必要になった時に相談できる体制を整えます	●	●	●	●		
		2 いつまでも地域で暮らせる体制を整えます	●		●			
		3 保健や福祉と連携した医療サービスを提供します			●			
「せせぐ」暮らし・文化	1	1 住民自治の新たな仕組みを構築します	●		●			
		2 人格と個性が尊重される地域社会をつくります	●		●	●	●	
		3 文化による人や地域のつながりづくりを推進します				●		
		4 「水」を大切に生活環境を保全・継承します				●		●
	2	1 災害に強い体制を整えます						
		2 高島らしさのある住環境を守ります						
		3 地域ぐるみで安心が実感できる体制を整えます	●			●		
		4 ごみの減量をさらに推進します				●		
「のびる」生活基盤	1	1 高島の魅力が活かせる土地利用を推進します						
		2 誰もが快適に暮らせる機能整備を推進します	●		●			
		3 地域の状況に応じた上下水道施設を整備します						●
	2	1 公共交通網の利便性向上を図ります						
		2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します						
「にぎやか」行政経営	1	1 市民協働により総合計画を推進します						
		2 仕事にこそざしを持った人材を育成します	●				●	
	2	1 行財政改革をさらに推進します						
		2 新たな財源の確保と公平な負担を推進します					●	
		3 関係人口等の開拓や官民連携により地域の活力を維持します						

総合計画と「SDGs」との関係表

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくらう	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナシップで 目標を達成しよう
	●	●		●	●					●
	●	●		●	●			●		●
	●	●		●	●	●		●		●
	●	●		●	●	●		●		●
	●	●		●	●	●		●		●
●	●	●		●	●			●		●
	●	●		●	●					●
				●						
				●						
	●		●	●						
	●	●		●						
	●	●		●						
	●		●	●						
				●						
				●						
				●						
				●						
				●						
				●						
	●		●	●					●	●
●				●	●	●	●	●		●
●				●	●	●	●	●		●
●				●	●	●	●	●		●
				●		●				●
	●	●		●				●		
		●		●						
		●		●						
	●			●						●
	●			●					●	●
	●	●		●						●
	●			●						●
	●			●						●

基本構想

産業・経済

子育て・教育

健康・福祉

暮らし・文化

生活基盤

行政経営

資料集

かもす 産業・経済

1 雇用を確保するとともに担い手を育成します

方針1 企業支援や産業連携を推進し雇用を確保します

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	基盤整備の支援による企業経営安定化	市内の事業所数	2,635事業所 (H28)	→
2	産業連携等による地域経済の活性化	高島地域雇用創造協議会の事業 による雇用創出者数(累計)	363人 (R2)	↑
3	創業支援制度の構築による創業の推進	創業件数(累計)	53件 (R2)	↑
4	企業誘致による新規雇用の確保	市外企業の新規立地件数(累計)	7社 (R2)	12社

方針2 農業の担い手を育成し農地の維持に努めます

1	農業用施設の維持管理による農地の保全	担い手農家における経営面積	2,159ha (R2)	2,300ha
2	農地の多面的な機能の維持	日本型直接支払制度に関する 地域協定の面積	4,156ha (R2)	4,260ha
3	農地集積による経営の安定化	担い手農家における経営面積	2,159ha (R2)	2,300ha
4	就農相談等による新規就農者の育成	認定新規就農者数	30人 (R2)	42人

方針3 林業・水産業・畜産業の担い手を育成します

1	情報集積および業種連携による林業振興	林業就業者数	74人 (R2)	120人
2	水産業の基盤整備による経営の安定化	市内沿湖漁業協同組合員数	374人 (R2)	430人
3	耕種農家との連携による畜産振興	地域内飼養頭数	4,223頭 (R2)	4,935頭

2 高島ブランドを育成・発信します

方針1 地場産業の魅力をさらに高めます

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	新たな特産品開発による地場産業の振興	農畜製品の生産額	66.7億円 (R1)	87億円
2	国内・海外への進出支援による販路拡大	ふるさと納税返礼品の出荷額	1.9億円 (R2)	1.8億円

指標・数値目標一覧

基本構想

産業・経済

子育て・教育

健康・福祉

暮らし・文化

生活基盤

行政経営

資料集

2 高島ブランドを育成・発信します

方針2 自然の恵みの魅力をさらに高めます

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	生産力向上による農産物の生産・販路拡大	市内主要直売所における農産品の売り上げ実績額	7.7億円 (R2)	8.4億円
2	新たな林産品・サービス開発による森林資源の魅力向上	市内産材の活用量	184.42m ³ (H30)	300m ³
3	水産品の魅力化による食材利用の推進	市内沿湖漁業協同組合の漁獲高	127百万円 (R1)	150百万円

方針3 「発酵」を活かした地域振興を推進します

1	発酵文化の情報発信と後世への継承	発酵関連事業者への支援件数	5件 (R2)	5件
2	農畜産品を活かした発酵食品の開発支援	発酵食品開発者への支援件数	—	2件

3 観光で国内・海外に「高島」を伝えます

方針1 豊かな自然や恵みを活かした観光を推進します

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	観光プログラムの充実による観光客の増加	観光入込客数	4,165千人 (R1)	5,000千人
2	周遊性の向上による滞在時間の延伸	高島市での宿泊客数	458千人 (R1)	500千人
3	自然と食を活かした観光の魅力向上	観光入込客数	4,165千人 (R1)	5,000千人
4	将来を見据えた新たな観光戦略の検討	高島観光ビジョンの策定状況	検討 (R3)	策定

方針2 高島の魅力を国内・海外に発信します

1	情報発信による効果的な観光誘客	観光入込客数のうち外国人宿泊客数	5,738人 (H30)	↑
2	国際理解の推進による受け入れ体制の整備	観光入込客数のうち外国人宿泊客数	5,738人 (H30)	↑
3	地域資源とスポーツが融合したスポーツツーリズムの推進	スポーツイベントの参加者数	2,716人 (H30)	2,800人

あゆむ 子育て・教育

1 魅力ある子育て・教育環境を整えます

方針1 結婚や出産、子育ての支援体制を整えます

	施策	指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	総合相談窓口による子育て支援体制整備	年間婚姻数	152件 (R2)	150件
2	妊娠・出産における経済的な支援の充実	年間出生数	291人 (H30)	300人
3	医療費の助成による子育て支援	年間出生数	291人 (H30)	300人
4	妊娠期から子育て期の切れ目ない支援体制	妊娠・出産について 満足している方の割合	85.3% (R2)	90.0%

方針2 生きる力を育む乳幼児保育・教育環境を整えます

1	安全で質の高い乳幼児保育・教育環境整備	乳幼児保育・教育の内容に対する 保護者の満足度	92.2% (R2)	↑
2	支援内容の多様化による保育体制の充実	年間出生数	291人 (H30)	300人
3	経済的な負担軽減による子育て環境の充実	年間出生数	291人 (H30)	300人
4	保育人材の確保と充実	待機児童数	58人 (R2)	0人

方針3 家庭の姿に寄り添う子育て支援を行います

1	多様な子育てができる環境の整備	待機児童数	58人 (R2)	0人
2	発達支援が必要な児童やその家庭への 切れ目ない支援	児童発達支援センターへの相談 から支援につながった件数	372人 (R2)	387人
3	児童虐待の未然防止や早期発見・早期対応	児童虐待相談実人数	211人 (R2)	214人

方針4 安全・安心で快適な学校教育環境を整えます

1	施設改修による安全快適な学校施設の整備	トイレ改修の完了校	12校 (R2)	14校
2	組織的な体制強化によるいじめの未然防止	いじめの状況が解消した割合	98.0% (R2)	100%
3	多様な教育的ニーズに対応した教育の推進	教育支援員が対応した児童生徒の割合	13.0% (R2)	16.0%
4	不登校児童生徒やその家庭への支援	教育支援センター「スマイル」と教育相談・課題対応 室の利用児童生徒で学校復帰を果たした人数の割合	67.0% (R2)	70.0%

指標・数値目標一覧

基本構想

産業・経済

子育て・教育

健康・福祉

暮らし・文化

生活基盤

行政経営

資料集

2 郷土愛と誇りを育むひとづくりを推進します

方針1 自然や人とのふれあいによる保育・教育を推進します

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	自然や人とのふれあいによる活動の充実	たかしま「心育む」ぬくもり事業への参加児童数	457人 (R1)	↑
2	高島の恵みを活用した乳幼児の食育の推進	高島産食材の利用などによる食育体験活動に取り組む園の割合	100% (R1)	100%
3	乳幼児保育・教育への地域支援体制の構築	園と小学校・中学校との交流事業延回数	0回 (R2)	160回

方針2 地域の魅力が学べる小学校・中学校教育を推進します

1	生きる力を育む小中一貫教育の推進	学習意欲	小学校 94.0% 中学校 78.0% (R1)	小学校 95.0% 中学校 85.0%
2	I C T環境の充実による学習意欲の向上	「I C Tを活用しているか」よく・時々活用している割合	小学校 83.0% 中学校 83.0% (R2)	小学校 95.0% 中学校 95.0%
3	地域に根ざした教育による郷土愛の育成	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」	小学校 58.6% 中学校 52.5% (R2)	小学校 70.0% 中学校 60.0%
4	高島産食材を活用した学校給食の推進	学校給食における高島産野菜の重量ベースでの使用率	41.5% (H30)	45.0%

方針3 地域全体で青少年を育む体制を整えます

1	生きる力を育む家庭教育力の向上	「学びに満足している」と回答した割合	80.0% (R2)	80.0%
2	地域ぐるみで育む青少年教育の推進	全国学力・学習状況調査において「地域行事に参加している」と回答した割合	小学校 77.0% 中学校 56.2% (R2)	小学校 85.0% 中学校 85.0%
3	高校と連携したキャリア教育の推進	将来高島市に住みたい、いつか住みたいと回答した高校2年生の割合	64.0% (R2)	67.0%

方針4 地域を知り地域に学ぶ機会をつくります

1	地域の歴史や文化の情報発信と継承	資料館の年間入館者数	1,782人 (R2)	2,300人
2	郷土の先人に学ぶ心の教育の推進	中江藤樹記念館の入館者数	5,592人 (R1)	5,600人
3	地域で主体的に行動できる人材の育成	「学んだことを地域で活かしたい」と回答した人の割合	55.0% (R2)	60.0%
4	生涯学習のニーズに応える図書館運営	市民1人あたりの貸し出し冊数	12.2冊 (R1)	12.9冊

1 健康でいきいき暮らせる地域をつくります

方針1 スポーツによる健康づくりを推進します

	施策	指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	スポーツ団体支援による健康スポーツの推進	成人の週1回以上の運動やスポーツ実施率	56.6% (H29)	65.0%
2	多様なスポーツ機会の提供による生涯スポーツの推進	社会体育施設利用人数	313,131人 (R2)	487,000人
3	国スポ・障スポを契機とする競技スポーツの振興	市民体育大会の参加者数	1,163人 (R2)	2,000人
4	日常生活で習慣化できる運動の啓発	1回30分以上の汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施している人の割合	34.0% (R2)	38.0%

方針2 生活習慣の改善や健康チェックの機会を提供します

1	生涯にわたる食育の推進	減塩を理解・実践している人の割合の維持	83.0% (R1)	90%以上
2	受診しやすいがん検診の仕組みづくり	がん検診の受診率	胃がん4.0% 大腸がん11.6% 乳がん7.5% 子宮頸がん7.2% 肺がん1.4% (R2)	↑
3	定期的な健診受診による健康づくりの推進	特定健康診査の受診率	34.6% (R2)	60.0%
4	健康相談や健康教室による生活習慣の改善	生活習慣を改善しようとしている人の割合	67.0% (R2)	70.0%以上

方針3 生きがいを持って高齢期が過ごせる環境を整えます

1	高齢者の健康づくりと介護予防活動の推進	介護予防に取り組む団体数	86団体 (R2)	100団体
2	高齢期における生きがいづくりの推進	シルバー人材センターの延就業者数	24,594人 (R2)	26,900人
3	通いの場による社会参加の促進	サロン等地域の居場所への参加延人数	17,823人 (R1)	23,000人

方針4 障がいへの理解を深め暮らしを支える環境を整えます

1	研修やイベントによる障がい理解の促進	啓発や研修の実施回数	26回 (R1)	30回以上
2	市内事業所への障がい者雇用の促進	働き・暮らし応援センターにおける相談者実人数に対する一般就労割合	6.8% (R2)	10%以上
3	誰もが主体になれる地域社会の構築	スポーツ・文化活動へ参加する障がい者数	1,470人 (R1)	↑

指標・数値目標一覧

2 もしもの時に備える体制を整えます

方針1 支援が必要になった時に相談できる体制を整えます

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	包括的・重層的支援体制の構築	くらし連携支援室が調整し、 連携対応した件数	25件 (R2)	↑
2	医療機関と連携した包括支援体制の構築	病院の医療相談件数	1,226件 (R2)	1,500件
3	経済的・社会的孤立などの生活困窮者支援	生活保護率	8.67% (R2)	8.00%
4	困難を有する子ども・若者や家族への支援	子ども・若者の相談支援人数(上段) 相談支援件数(下段)	162人 2,031件 (R2)	190人 2,400件

方針2 いつまでも地域で暮らせる体制を整えます

1	多様な主体による生活支援サービスの提供	生活支援サービス提供主体数	135団体 (R2)	150団体
2	認知症対策の推進	認知症の方を支援する取り組みを 実施した区・自治会および団体の数	24区・団体 (R1)	40区・団体
3	事業所における安定的な介護サービスの 提供	介護従事者研修会受講数	251人 (R1)	600人
4	高齢者虐待未然防止と相談支援体制の充実	虐待防止に関する研修会への参加延人数	31人 (R2)	250人

方針3 保健や福祉と連携した医療サービスを提供します

1	地域完結型の医療サービスの提供	市民病院における紹介率(上段) 逆紹介率(下段)	78.4% 79.7% (R2)	65.0% 40.0%
2	保健・福祉連携による在宅療養体制の構築	居宅療養管理指導数	3,305人 (R2)	3,900人
3	健康管理情報の提供による安心感の確保	健康管理情報のメール配信登録者数	2,119件 (R2)	3,000件
4	地域医療を守る持続可能な病院経営	経常収支比率(経常収益÷経常経費) ×100	99.1% (R1)	100.3%

1 誰もが住みたくなる生活環境を整えます

方針1 住民自治の新たな仕組みを構築します

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	区長連絡会等による自治基盤の維持・強化	区長連絡会等の開催回数	12回 (R2)	18回
2	住民自治組織の設立による地域課題の解決	住民自治組織の設立数	—	6団体
3	市民活動団体の支援による市民協働の推進	市民協働のまちづくり推進事業 の実施事業数	2団体 (H29)	4団体
4	定住・移住支援による人口減少の抑制	コンシェルジュを通じた移住件数	48件 (R2)	60件

方針2 人格と個性が尊重される地域社会をつくります

1	人権に対する意識の高い地域社会の構築	人権問題について理解が深まった と回答した人の割合	100% (R2)	90%
2	女性が暮らしやすさを感じる環境づくり	15歳以上就業者数に占める女性の 正規職員・会社役員・事業主の割合	18.9% (H27)	23.0%
3	地域全体で行う子育ての推進	子育てについての不安や悩みがある人 の割合	78.9% (R2)	75.0%
4	地域連携による支援ネットワークづくり	成年後見制度の利用者数	106件 (R2)	130件

方針3 文化による人や地域のつながりづくりを推進します

1	特色ある地域文化の振興	美術展覧会の来場者数	4,120人 (R1)	4,300人
2	市民の参画と協働による芸術文化の振興	人口に占める市民参加型事業の 来場者数の割合	11.0% (R1)	17.0%
3	地域に伝わる文化財の継承	国・県・市指定文化財の総数	161件 (R2)	161件

方針4 「水」を大切にする生活環境を保全・継承します

1	日本遺産や水辺景観の継承と活用	重要文化的景観3地域における 観光入込客数	11,618人 (R1)	12,000人
2	保水力の維持と災害を防ぐ森林環境の整備	市内の間伐面積	172ha (R2)	250ha
3	河川愛護の推進と災害に強い河川の整備	河川愛護事業の実施団体数	145団体 (R2)	→
4	水環境に配慮した農業の推進	環境こだわり農産物の栽培面積	1,131ha (R2)	1,392ha

指標・数値目標一覧

2 暮らしの安心を守る環境を整えます				
方針1 災害に強い体制を整えます				
	施策	指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	自主防災組織による地域の防災力の向上	自主防災組織の組織率	89.6% (R2)	96.0%
2	災害に備える防災資機材の整備	物資および機材の備蓄率	100% (R2)	100%
3	市民の生命と財産を守る消防体制の充実	消防職員、消防団員の専門教育修了者数	21人 (R2)	85人
4	耐震化の推進による居住環境の整備	市内住宅における耐震化率	81.5% (R2)	85.0%
方針2 高島らしさのある住環境を守ります				
1	空き家の適正管理による住環境の保全	空き家率	21.0% (H30)	21.0%
2	自然環境に配慮した生活意識の向上	「家庭で再生可能エネルギーを導入している」と回答した人の割合	13% (H29)	↑
方針3 地域ぐるみで安心が実感できる体制を整えます				
1	防犯対策の推進による明るい地域づくり	犯罪認知件数	154件 (R2)	120件
2	地域での見守りによる子どもの事故防止	児童生徒の登下校中の事故件数	7件 (R2)	↓
3	地域と連携した交通事故の防止	市内交通事故件数	78件 (R2)	↓
4	消費生活センターによる消費者保護	消費生活に関する相談件数	323件 (R2)	350件
方針4 ごみの減量をさらに推進します				
1	信頼される環境センターの運営と後継施設の整備	安定した運転管理のための職員研修の実施回数	17回 (R2)	20回
2	環境学習の推進などによるごみの減量	1人1日当たりのごみの排出量	907g/人日 (R2)	↓
3	排出方法の統一による効率的な収集体制	リサイクル率の向上	18.6% (R2)	↑

基本構想

産業・経済

子育て・教育

健康・福祉

暮らし・文化

生活基盤

行政経営

資料集

ささえる 生活基盤

1 安心して快適な暮らしの基盤を守ります

方針1 高島の魅力が活かせる土地利用を推進します

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	持続可能な土地利用の推進	国土利用計画の策定	策定 (R3)	令和13年度 改定予定
2	都市計画マスタープランの推進	都市計画マスタープランの改訂	改定 (R3)	—
3	都市機能の誘導による利便性の向上	都市計画区域内の人口に占める 用途地域内の人口割合	39.3% (R2)	↑

方針2 誰もが快適に暮らせる機能整備を推進します

1	都市公園の整備による住環境の向上	都市公園施設の健全度	77% (R2)	100%
2	市営住宅の規模の見直しと長寿命化	市営住宅の管理戸数	701戸 (R2)	602戸

方針3 地域の状況に応じた上下水道施設を整備します

1	適正な施設規模による水の安定供給	第2次水道事業基本計画の実施 および見直し	第2次水道事業 基本計画策定 (H30)	第3次水道事業 基本計画策定 (R10)
2	きれいな水環境を守る下水道事業の運営	下水道の普及率	97.4% (R2)	97.7%
3	健全な上下水道事業の経営	上下水道事業の健全性、安全性	上下水道料金の見直し へ向けた検討 (R3)	上下水道事業の 経営状況把握

2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します

方針1 公共交通網の利便性向上を図ります

施策		指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	鉄道の利便性向上と利用促進	人口に対する市内JR駅の1日平均利用率	9.7% (R2)	12.4%
2	持続的な公共交通体制の整備と促進	人口に対するバスや乗合タクシー の1日平均利用率	1.9% (R2)	2.2%

方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します

1	国道・県道の整備による住民生活の利便性 向上と地域経済の活性化	国道・県道の計画的な整備要望	要望活動 (R3)	→
2	生活主要道路の整備による道路網の確保	道路管理延長（総計）	789.7km (R2)	→
3	橋りょうの維持補修による安全性の向上	補修橋りょう数	2橋 (R2)	↓
4	広域連携による高規格道路整備の検討	道路構想の検討状況	効果検証 (R3)	検証結果等 による協議

こころざす 行政経営

1 総合計画を確実に実現します

方針1 市民協働により総合計画を推進します

	施策	指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	市民参加による総合計画の進行管理	まちづくり活動への関心度	83.6% (R2)	↑
2	市政情報の発信と広聴機能の充実	メール配信サービス登録者数	11,106人 (R2)	↑
3	行政評価の導入による総合計画の活用	総合計画の活用率	60.4% (R2)	↑

方針2 仕事にこころざしを持った人材を育成します

1	効果的な研修制度による職員の資質向上	職員研修の実施回数	28回 (R2)	85回
2	施策目標と連携した人事評価の実施	市職員の「業績評価」における達成割合	71.3% (R2)	73.0%
3	職員の意欲が向上する組織体制の構築	参事級以上の職に占める女性の割合	36.4% (R2)	40.0%

2 自治体の持続性を確保します

方針1 行財政改革をさらに推進します

	施策	指標	基準値 (基準年)	令和8年度 (目標年)
1	行財政改革の推進と健全な財政運営	将来負担比率	14.9% (R2)	→
2	将来負担を軽減する公共施設の再編	公共施設の総延べ床面積の削減率	-5.15% (R2)	↑
3	遊休財産の売却による維持管理費の縮減	遊休財産の維持管理経費	2,233万円 (R2)	↓
4	ICTを活用した行政サービスの推進	行政手続のうち電子申請が可能な手続き数	20手続き (R2)	↑

方針2 新たな財源の確保と公平な負担を推進します

1	ふるさと納税による交流・関係人口の増加	ふるさと納税の寄付金額	6.4億円 (R2)	↑
2	公平負担の原則に基づく収納率の向上	市税等の収納率	92.79% (R2)	95.00%

方針3 関係人口等の開拓や官民連携により地域の活力を維持します

1	高島リビング・シフト構想に基づく交流・関係人口の拡大	高島リビング・シフト構想の推進状況	策定	推進
2	広域連携による行政経営の充実	大学や企業等との包括連携協定数	10団体 (R2)	↑

第 2 次高島市総合計画 後期基本計画 2022-2026

令和 4 年 (2022年) 3 月

発行：高島市政策部 企画広報課

〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565 番地

TEL 0740-25-8000 (代)

<http://www.city.takashima.lg.jp/>

